

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
うちわ ～マーブリングを使って～	小	学年活動 3年 (図画工作)	堀川 真美

<ねらい>

- 好きな色を選んだり、水面で模様を作って写しとったりすることを楽しむ。
- 自分が使ううちわを作ることを楽しむ。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- マーブリングの手順
 - ①バットに水を張る。
 - ②絵の具を選んで水面に落とす。
 - ③割り箸で静かに混ぜたり、息を吹きかけたりして模様を作る。
 - ④水面に和紙やうちわを入れて、模様を写しとる。
- 1回目は和紙を使って模様を写しとった。2回目にはうちわを直接水にのせるように入れて模様をつけた。
- 水を1回ごとに換えることや、紙がすっぽり入ることが必要なため、容器は浅くて広いバットが適当であり、バーベキューなどで使用するアルミのプレートを使った。
- 水を張ることも児童が行うため、1ℓのペットボトルを用意した。
- 和紙にマーブリングをするときは5色の絵の具から自由に選んだ。うちわのときには5色のうち3色まで選べることにした。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- 色水あそびや、絵の具の混色などに興味がある児童が多く、教師の見本をよく見て気持ちを高め、意欲的に取り組むことができた。
- 初めは全色使う児童が多く、色合いが同じになったり、濁ったりしがちであった。3色まで選ぶことで児童それぞれの色合いや模様を出せるようにした。

<その他（材料、費用、購入先等）>

和紙用絵の具、和紙、うちわ（白無地）

水入れバット（焼きそばプレートで代用）、割り箸、1ℓペットボトル

